

山梨県市

(人 口) 29,237人 (R2.10.1現在)
(面 積) 264km²
(ふるさと納税寄附額) 184,650件
(令和3年度) 2,578,844千円

【食べる・喜ぶ・泊まる・参加する・体験する・感動する】のヴェスタ甲州が提唱する六感を満たすまち甲州市。豊かな自然が育む果樹栽培は、令和4年に世界農業遺産に認証されました。また「ワイン県」と呼ばれる山梨県内でも最多である40以上のワイナリー数を誇り、特に「甲州ワイン」は日本ワインの代名詞として、日本だけでなく世界でも高い評価を受けております。他にも、日本百名山の大菩薩峠をはじめとする山々や、疲れを癒す温泉施設。歴史的価値のある社寺や遺産・文化財なども多数有する、多彩な魅力で溢れるまちです。



フルーツ王国甲州市

人気のシャインマスカットはもちろん四季を通じて様々な果実が楽しめます。



日本ワインの原点

日本のワイン産業発祥の地である本市。美食家を虜にする洗練されたワインが醸造されています。



大菩薩からの富士山

大菩薩峠は展望良く穏やかな山稜で日帰りで楽しめる初心者にも人気の登山スポットです。



扇状地に広がる葡萄畑

まるで緑の絨毯。秋には紅葉のパッチワークが広がるこの風景は日本遺産にも認定されています。

クラウドファンディングを活用し貴重な電気機関車を蘇らせました

「EF64-18 電気機関車」は、中央本線開通後の輸送列車によるブドウの運搬によって産業が発展した経過から2006年に勝沼ぶどう郷駅前公園に設置していましたが、風雨でひどく劣化しており、市の財政上の理由で塗り直しができない状況でした。そこでふるさと納税によるクラウドファンディングで寄附を募ったところ、90日で目標以上の寄附をいただきました。色の塗り替えの下準備作業やお披露目会には寄附者の皆様にも参加していただき、満開の桜の元、当時に近い姿で生まれ変わることができました。



満開の甚六桜と電気機関車「EF64-18」

皆さんの寄附がこんなに役立っています！

甲州市では①景観形成②子供健全育成③安心・健康なまちづくり④果樹園交流推進⑤市長におまかせの5つの使い道を用意し事業に活用しています。一例として、日本におけるワイン発祥の地として厳格な審査を行い基準に適合するワインの認証を行う市独自で創設した「甲州市原産地呼称ワイン認証制度」の実施や、市民の健康と福祉の増進の拠点施設として運営され、開館から30年近く経過した「勝沼健康福祉センター」の改修などに役立てました。



様々な事業に活用しています

応援しています！～寄付者の声～

○果樹王国の甲州市。これからも豊かな自然を保ち、地域を担う若者たちの未来の為に役立ててください。
○ワインがとても美味しくて、再度寄附しました。日本産ワインは以前と違って外国産ワインに負けていません。同じ日本人として誇らしく思います。いつか甲州市のワイナリーにお伺いしたいです。

感謝しています！～地域からの声～

○甲州市の特色や特産をさらに輝かせる環境を整備できることは地元民にとって嬉しいことです。
○市民や子供たちが健康で安心して生活できるまちづくりのためにご支援いただきましてありがとうございます。